

効能・効果

体力に関わらず使用でき、のどがはれて痛むものの次の諸症：扁桃炎、扁桃周囲炎

日本漢方生薬製剤協会による主な商品例

駆風解毒散エキス〔細粒〕79	松浦薬業	JPS漢方顆粒 -60号	ジェーピーエス製薬
駆風解毒湯「タキザワ」	タキザワ漢方廠	トチモトの駆風解毒湯	栃本天海堂
サトウ駆風解毒湯エキス顆粒	佐藤製薬	のどぬーる ガラゴック	小林製薬

使用上の注意 (平成 25 年 10 月現在)

してはいけないこと

次の人は服用しないこと
生後 3 ヶ月未満の乳児。

相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
 - (4) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
 - (5) 高齢者。
 - (6) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - (7) 次の症状のある人。 むくみ
 - (8) 次の診断を受けた人。 高血圧、心臓病、腎臓病

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

3. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

処方構成生薬

防風、牛蒡子、連翹、荊芥、羌活、甘草、桔梗、石膏

駆風解毒散の体力分類に対する適応度 (服用される方の普通の体力でお考えください)

I 体力虚弱	II やや虚弱	III 体力中等度	IV 比較的体力がある	V 体力充実
1	1	2	2	1

2：最適、1：適応可能、0：原則としては適さない